

「(仮称)まちだ健康づくり推進プラン 24-31」の施策・指標・取組(案)について

2024 年度を初年度とする「(仮称)まちだ健康づくり推進プラン 24-31」(以下、「次期計画」とする)の目標に対し、施策・指標・取組(案)を設定しました。

1 目標の具体化と施策の設定

2つの基本目標に対して設定した、7つの目標を「目指す姿」と捉えました。

〈目標及び具体的な内容〉

基本目標1 誰もがすこやかな暮らしができるまちをつくる	
目標 1	<u>妊娠・出産・子育てを支えるまち</u> …安心して出産し、楽しく子育てができるように、妊娠や出産、子育てに関して気軽に相談ができることや、乳幼児の健康状態、発育、発達面を月齢に応じて把握でき、必要な支援や情報を早期に得られる環境を整えます。
目標 2	<u>からだの健康を支えるまち</u> …全ての世代で市民一人ひとりが自身の健康状態を把握し、健康に関する正しい知識を持ち、活用するための支援をします。また、健康づくりの活動を通して市民のつながりが創出されることを目指します。
目標 3	<u>食で健康を支えるまち</u> …食を通じて地域とつながるための支援を充実させ、また、食に関する環境を整えることで、市民一人ひとりが望ましい栄養・食生活を実践できることを目指します。
目標 4	<u>かけがえのないいのちを大切にすまち</u> …悩みや課題を抱えたときに誰もが身近で相談できることや、状況に応じて支援窓口と速やかに繋がりを持つ体制を整え、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。また、こころの病やひきこもりに関する地域の相談及び支援を充実させ、こころの健康づくりを推進します。
基本目標2 どんなときも安全・安心な生活ができるまちをつくる	
目標 1	<u>安心できる地域医療があるまち</u> …必要な医療情報を必要なときに入手でき、医療を受ける人と提供する人双方が適切なコミュニケーションをとり、良好な関係が構築されることを目指します。
目標 2	<u>新興感染症や大規模災害に対応できるまち</u> …健康が脅かされる危機が発生した時に、市民、関係機関、行政等が相互に理解、協力して健康を守れるまちを目指します。また、災害時や大規模な感染症の発生時に、円滑な医療救護活動や感染拡大防止対策が実施できる体制を構築・整備します。
目標 3	<u>安全で衛生的な生活環境が整っているまち</u> …生活衛生に関連する事業者が衛生管理に取り組み衛生水準の維持・向上が図られているとともに、市民一人ひとりが生活衛生に関する正しい知識を持つことにより、健康リスクを軽減できることを目指します。また、動物の愛護や適正飼養の意識が定着し、動物を飼う人も動物が苦手な人も心地よく生活できる地域社会を築くことを目指します。

2 指標(案)の設定

目標に対する指標の設定にあたっては、現行計画で 83 件あったものを、次期計画では 46 件に整理しました。次期計画では主に成果指標を中心に設定し、これまで活動指標としていたもののうち、多くは目標達成に向けた取組として掲載することで整理いたしました。

〈現行計画と次期計画の指標数の比較〉

	成果指標	活動指標	合計
町田市:現行計画	44	39	83
町田市:次期計画	35	11	46
八王子市	35	2	37
横浜市	43	0	43
相模原市	18	0	18

※近隣の保健所設置市の策定した計画と比較いたしました。

3 取組(案)の設定

施策に対する主な取組の掲載にあたっては、現行計画では 90 件あったものを、次期計画では 126 件に増加しました。また、保健所が主体となっていく取組数はおおむね同程度ですが、庁内他部の取組を 42 件増加しました。

目指す姿(目標)を実現するためには、地域の活動団体の取組や庁内他部門の事業と連携していくことが不可欠であると考え、目的を同じくする取組や関連する事業を広く掲載することとしました。

加えて、次期計画では取組の具体的な目的や、事業対象などを記載し、これまで以上に各取組の内容が伝わるよう工夫しました。

〈現行計画と次期計画の掲載している取組の比較〉

	保健所の取組	庁内他部の取組	合計
町田市:現行計画	88	2	90
町田市:次期計画	82	(※)44	126

※「庁内他部の取組」は、1-1 で 7 件、1-2 で 9 件、1-4 で 18 件、その他で 10 件掲載しています。